

稲沢北小学校だより

TEL 0587-23-1555

Eメールアドレス
es-inazawan@inazawa-aic.ed.jp

きずな

第141号

令和8年7月17日

第1回 学校公開日

5月30日（土）、学校公開日を行いました。各学年2時間ずつ授業を公開し、子どもたちの学習に取り組む様子を参観していただきました。5年生は1限に野外教育活動説明会を行い、4・6年生は、外部から講師をお迎えし、親子スマホ安全教室を行いました。親子スマホ安全教室では、SNSが子どもたちにとっても身近なものになってきている昨今、子どもたちがSNSを介してトラブルに巻き込まれないために、SNSを悪用した事例を具体的にお話していただきました。また、今年度から稲沢市のタブレット端末が更新され、子どもたちも利用できるようになった生成AIの正しい利用の仕方について、ポイントを絞って分かりやすく教えていただきました。今後は、子どもたちが安全・安心な生活が過ごせるように、学校でもネットモラルをさまざまな場面で伝えていきたいと思います。

お忙しい中、多くの保護者の皆様に参加していただき、本当にありがとうございました。



交通安全教室

6月8日（月）、体育館で1・4年生を対象に交通安全教室が行われました。警察の方から「止まれ」の看板の意味や自転車の正しい乗り方、新しくなった自転車に関する制度についてお話を聞きました。その後、館内に作られた横断歩道や踏切のコースを実際に歩きました。交通安全教室を終えて、児童の振り返りには「信号のある横断歩道でも左右の安全をしっかりと確認したいです」や「自転車に乗るときは、今日学んだことに気を付けて、安全に乗ろうと思います」といった記述が多くありました。一人一人、意識の高まりが見られたので、ぜひ実生活で生かしてほしいと思います。



学校保健委員会

5月29日（金）、4～6年生の児童を対象に、第1回学校保健委員会を開催しました。今年度のテーマは「いのちってすごい！あなたも私もキセキのいのち」でした。保健委員会による健康アンケートの結果発表や、「生」教育助産師グループOHANAの講師の方からのお話を通して、思春期の心や体の変化、命の誕生について学びました。一人ひとりの命の大切さや、自分と周りの人を大切にするということについて考えるよい機会となりました。



福祉実践教室

6月5日（金）、4年生の総合的な学習の時間に、福祉実践教室が行われました。社会福祉協議会の方々にご協力いただき、たくさんの講師の先生方からお話を伺うことができました。今回は「障がい者福祉」をテーマに「手話」「ガイドヘルプ」「見えない人・見えづらい人とともに（点訳）」「車いす」の4つの講座に分かれて講話を聞いて、体験活動をさせていただきました。車椅子講座では、押すときには声を掛けたりスピードを調整したりする大切さに気付くことができました。ガイドヘルプ講座では、普段使っている廊下や階段でも目を隠した状態だと不安になることを実感し、目の不自由な方と出会ったときに自分ができることを考えることができました。手話講座、点字講座では、自分の名前やそれぞれの簡単な言葉を教えてもらい、他の講座を受けた仲間に、学んだ手話や点字を教える姿も見られました。一年を通して福祉とは何かを学び、「みんながすみよいまちづくり」について学びを深める第一歩になりました。



生活科「町探検へ行こう」

6月4日（木）、2年生が「生活科」の学習で町探検へ行きました。地図を見て気になったことをもとに、「東コース」「西コース」「南コース」を選択し、自分たちが住む町に何があるのかを探しました。

学校の周りを歩き、さまざまなお店や工場、寺や神社などを見つけることができました。子どもたちは、「こんなところに大きな神社があったんだ！」や「この建物はなんだろう」などと話しており、今まで気付いていなかった町のことを、多く発見していました。

学校に帰ってからは、見つけたものを伝え合ったり、感じたことを話し合ったりしながら、自分たちだけのオリジナルの地図にまとめました。今回、新たに生まれた疑問を解決するために、2学期にはさらに詳しく町のことを調べていきたいと考えています。



「ずくぼんじょ」おはなし会

6月5日（金）と12日（金）の2日間、1・2年生のためにずくぼんじょさんが来てくださいました。絵本なしの語りのみで4つの話を聞かせてくださる姿を見て、聞いて、子どもたちは想像を膨らませている様子でした。会が終わると、子どもたちからは、「どんなお話なのか、聴きながらわくわくした！」「手遊びを一緒にできて楽しかった」などの声が挙がっていました。覚えた本の一節を楽しそうに口ずさむ姿も見られ、充実したおはなし会となりました。

